

平成 24 年度各実証技術分野の進捗状況

平成 24 年度各実証技術分野の進捗状況を表 1 に示す(前回運営委員会からの進捗を下線で示す)。

表 1 平成 24 年度各実証技術分野の進捗状況 (1)

分野 項目	地球温暖化対策技術分野	ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷 低減等技術)	ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒ ートポンプ空調システム)	VOC 等簡易測定技術分野
実証試験の 実施状況	件数: 8 件 概要: 高反射性内装材(鋼板)(1件)、透過光高拡散性塗料(照明カバー用)(1件)及び高効率照明器具(6件)について、実証試験を実施し、実証試験結果報告書を作成した。	件数: 54 件 (応募 55 件、1 件審査中止) 概要: 窓用後付技術 28 件、屋根・屋上用後付技術 25 件、その他(新しい種類の技術)1 件について実証試験を実施している。今後、実証試験結果報告書を作成する予定。	件数: 4 件 (応募採択 6 件、2 件中止) 概要: ・6 月に実証単位(A)システム全体 1 件、実証単位(C)地中熱交換部 1 件の応募。 ・10 月の追加募集で、実証単位(C)に 4 件の応募。 ・実証単位(A)1 件は、適切な実証が困難と分かり、中止。 ・ <u>実証単位(C)1 件は、実証対象技術の設置が遅れ、中止。</u>	件数: 4 件 概要: 申請があった 4 技術(5 機種)について、12 月に実証試験を実施し、実証試験結果報告書を作成した。
技術実証検討会等の開催状況	技術実証検討会 第 1 回 2012.8.29 第 2 回 2013.2.12 技術実証検討会分科会 第 1 回 2012.11.6 第 2 回 2012.12.12	技術実証検討会 第 1 回 2012.5.15 第 2 回 2013.3.5 技術実証検討会分科会 第 1 回 2012.8.3 第 2 回 2012.10.23 第 3 回 2012.12.10	○技術実証検討会 第 1 回 2012.5.24 第 2 回 2013.3.5 ○技術実証検討会分科会 第 1 回 2012.7.4 第 2 回 2012.7.25 第 3 回 2012.9.21 第 4 回 2012.11.2 第 5 回 2013.2.27	技術実証検討会 第 1 回 2012.8.8 第 2 回 2012.10.10 第 3 回 2013.2.4 第 4 回 2013.3.11
技術分野独自の PR 等の実施状況	・2012.10.10 実証対象技術の公募説明会	・2012.6.8 ~ 6.11 東京都特別区の助金・助成金制度担当者に対し本事業概要を電話にて案内	・展示会 12 回参加(主要な展示会) ・2012.5.22 ~ 25 地球温暖化防止展	以下において環境技術実証事業の PR を実施 ・2012.9.5 ~ 7 分析展 2012/ 科学機器展 2012

分野 項目	地球温暖化対策技術分野	ヒートアイランド対策技術分野 (建築物外皮による空調負荷 低減等技術)	ヒートアイランド対策技術分野 (地中熱・下水等を利用したヒ ートポンプ空調システム)	VOC等簡易測定技術分野
技術分野独 自のPR等 の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・2012.10.11～10.31 公募説明会の参加者に対 して、当技術分野に対する 御意見等の募集。 ・2012.11.14～16 Japan Home & Building Show 2012で(一財)建材 試験センターとして環境技 術実証事業のPRを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・2012.7.5 当技術分野セミナー ・2012.9.14 2012年日本建築学会大会 (東海) 学術講演会にお いて成果を発表 ・2012.11.14～16 Japan Home & Building Show 2012で環境技術実 証事業のPRを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・2012.12.5～7 <u>再生可能エネルギー-世界展示会</u> ・2012.12.13～15 <u>エコプロダクツ</u> ・2013.1.30～2.1 <u>ENEX2013</u> ・地中熱シンポジウム2回 ・見学会2回 ・地中熱講座3回 ・協会の監修で「<u>地中熱利用 ヒートポンプの基本がわかる 本</u>」を出版 	<ul style="list-style-type: none"> ・2012.9.12～14 大気環境学 会年会 ・2012.9.24～27 SETAC Asia Pacific 2012 meeting Kumamoto ・2012.12.15、16 室内環境学 会学術大会 ・2012.11.14～16 作業環境測 定協会研究発表会 ・2012.10.17～19 洗浄総合 展 2012
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・2012.5.18 一般社団法人住宅生産団 体連合会 の会員会社 に対して環境技術実証ニ ーズに係るヒアリングを実施 ・2012.6.26 技術実証検討会開催のた めの準備会を開催し、年間 スケジュール概要および実 証試験要領の見直し方針 について、検討員および事 務局で意見のすり合わせ ・2013.1.22～2.28 一般社団法人日本照明器 具工業会に対して、要望の アンケート調査を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・2012.9.13 大阪府地球環境課に環境 行政に関してヒアリング ・2012.11.13 韓国環境産業技術院で当 技術分野について説明 ・2013.1.11～2.15 当技術分野の認知度を確 認し、かつ、ロゴマークや 実証試験結果報告書の存 在を広報するため、アンケ ート調査を開始。 ・2013.1.22～2.15 過去6年間に実証された 技術の適切な普及を図る べく、活用事例等データベ ース作成の作業を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・実証単位(A)1件中止の理 由: 予想外の地下水流動の 状況と試験のための空調中 断ができず、必要な追加調 査が不可能なため。 ・実証単位(C)1件中止の理 由: <u>新築住宅の着工に関わ る行政手続の遅れにより、実 証対象技術である地中熱交 換井の掘削が出来ず、実証 試験が今年度中に終了でき ないため。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術実証ニーズに関して事 前説明会を開催しニーズに 合わせた実証を実施 ・2012.11.30、12.1に日中韓 環境産業円卓会議で、環境 技術実証事業を紹介し、V OC等について説明

表1 平成24年度各実証技術分野の進捗状況(2)

分野 項目	有機性排水処理技術分野	湖沼等水質浄化技術分野	閉鎖性海域における 水環境改善技術分野	自然地域トイレし尿処理 技術分野
実証試験の実 施状況	件数:2 概要: 油分回収技術 (株式会社 大都技研) 生活雑排水処理 (正和電工 株式会社)	件数:1 概要: 湖水浄化技術 (株式会社 ユーディケー)	件数:3件 概要:2つの実証機関体制 で、各実証試験計画に基づ き、実証試験を実施。現在、 実証試験結果報告書を取り まとめ中。 実証機関1:1件 (H23からの継続技術) 三重県神前湾で実施 実証機関2:2件 (H24からの新規技術) 岡山県水島港、沖縄県石 垣島海域で実施	件数:1件 概要:平成24年9月から現 地での実証試験を開始し、1 月末で終了。試料分析結果 をとりまとめ、実証試験結果 報告書を作成中
技術実証検討 会等の開催状 況	○技術実証検討会 第1回 2012.6.14 第2回 2013.2.27 ○技術実証分科会 第1回 2012.7.10 第2回 2012.11.27 第3回 2013.1.22 第4回 2013.2.20	○技術実証検討会 第1回 2012.7.24 第2回 2012.11.13 第3回 2013.2.5 第4回メール持回り開催	実証検討会 実証機関1 第1回 2012.6.9 第2回 2012.9.28 第3回 2012.12.22 第4回 2013.3.7 実証検討会 実証機関2 第1回 2012.6.12 第2回 2012.7.9 第3回 2013.1.24 第4回 2013.3.21(予定)	○技術実証検討会 第1回 2012.7.2 第2回 2012.7.31 第3回 2012.10.30 第4回 2012.11.22 第5回 2013.3.11

分野 項目	有機性排水処理技術分野	湖沼等水質浄化技術分野	閉鎖性海域における 水環境改善技術分野	自然地域トイレし尿処理 技術分野
技術分野独自のPR等の実施状況	環境展などへ有用な技術の発掘に出向いた。	環境展などへ有用な技術の発掘に出向いた。	これまでの実証済み技術の一覧を分かりやすく掲載したカタログを作成中。3月下旬には完成予定。	平成25年2月5日に「自然地域トイレし尿処理技術セミナー」(東京都内)を開催 テーマ:し尿処理技術の普及と実証事業の広報
特記事項	認知度やニーズを把握するために、アンケート調査を実施した。	認知度やニーズを把握するために、アンケート調査を実施した。	昨年12月から1月にかけて、平成25年度の実証対象技術への選定希望技術の募集を実施。1件の応募あり。	<u>関係自治体等を対象に認知度や技術普及にあたっての課題等を把握するためのアンケート調査を実施した。</u>